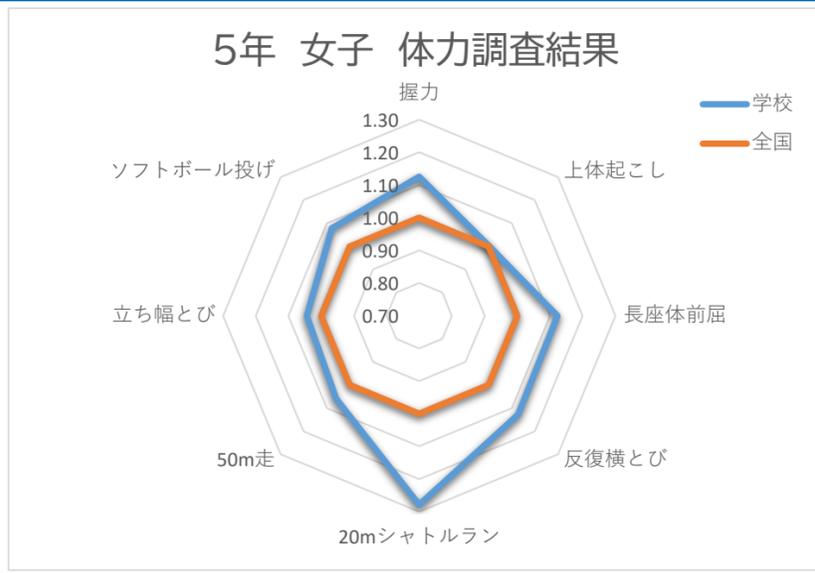
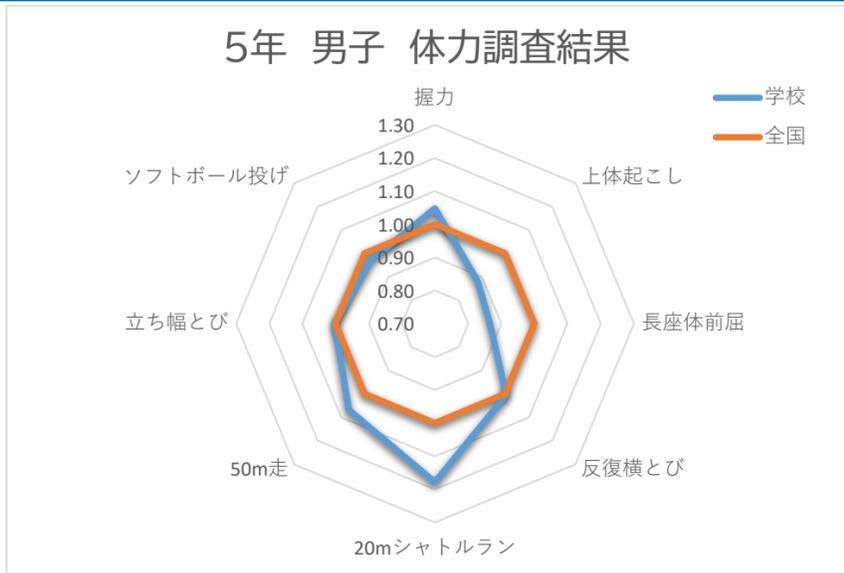
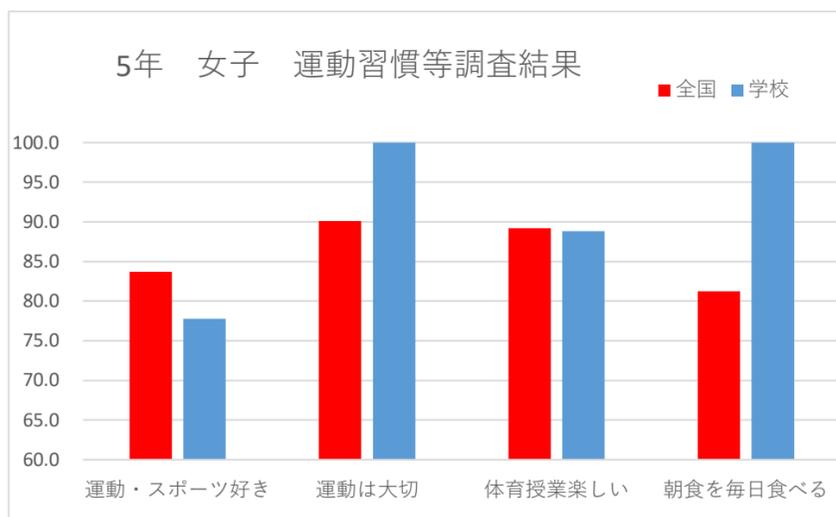
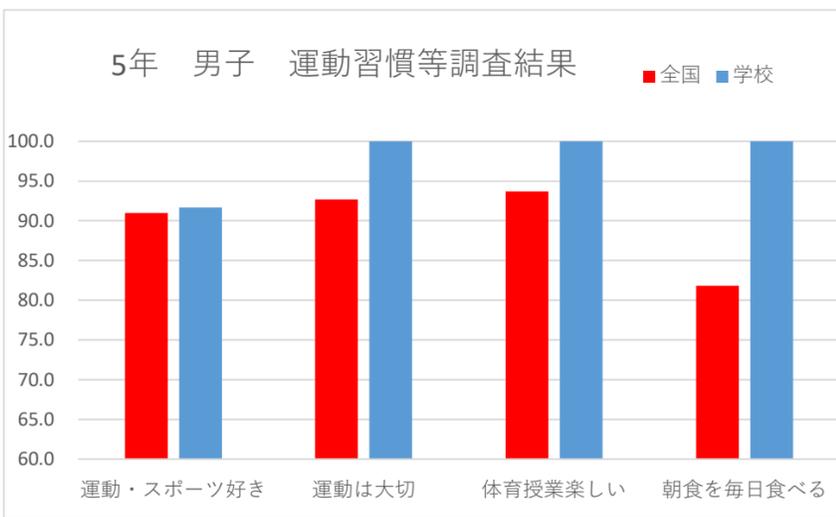


1. 現状（令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より）



※全国の平均値を1として、学校の比を示しています。



※「運動・スポーツが好き」「運動は大切」「体育の授業は楽しい」については、肯定的な回答の割合を示しています。

2. 改善プラン

① 現状と課題

・運動能力については、男女ともに概ね良い結果が出ているが、男子の上体起こしや長座体前屈についてやや課題が見られる。
 ・特に女子においては、「運動・スポーツが好き」であったり、「体育の授業が楽しい」と答える児童が少なくなっている。実技の結果を見ると運動能力については、一定良い結果が出ているため、体を動かす楽しさを感じられるような指導や取り組みを考えたい。

② 目標・めざす子ども像

・体育の授業や学校全体の取り組みを通して、体を動かすことが好きな子どもを増やし、運動能力を高めます。
 ・生涯スポーツの観点から、生涯を通じて、健康の保持・増進を目的に、運動を楽しめる児童の育成を進めます。

③ 取組み

取り組み内容	対象学年	取組時期	元気力としての観点			
			体力	保健	生活習慣	食育
運動場で遊ぶ習慣を作る	全学年	1学期	○		○	
体育の授業を通じた体づくり	全学年	1年間	○			
保健の学習	全学年	1年間		○	○	○
家庭科の学習	5.6年生	1年間			○	○
なわとび週間	全学年	2学期	○			